

# 戦後80年

## 被爆体験伝承者講話 および 映画「あの日のオルガン」上映会



戦争が引き起こす悲劇を語り継ぐ  
平和の尊さを命の大切さを次の世代へ

### 第1部 被爆体験伝承者講話

60分

戦争体験者や被爆者の高齢化が進む中、戦争の恐ろしさや平和の尊さを次世代へ語り継ぐため、広島市から被爆体験伝承者をお招きし、戦時下の暮らしや原爆被害の実相、平和への思いなどを講話いただきます。

講師 国立広島原爆死没者追悼平和祈念館派遣  
被爆体験伝承者



国立広島原爆死没者追悼平和祈念館提供

### 第2部 映画「あの日のオルガン」上映会

120分



©2018「あの日のオルガン」製作委員会

1944年、太平洋戦争末期の東京。保母たちが保育所の疎開を模索していた。ようやく受け入れ先として見つかった埼玉の荒れ寺で疎開生活をスタートした若い保母たちと園児たちは、互いに励ましあいながら奮闘していく。大切な命を守りぬこうとするヒロインたちの奮闘を描いた感動の実話。  
出演：戸田恵梨香、大原櫻子ほか



参加費：無料 [申込不要] 入場者多数の場合は、入場を制限する場合があります。

日時

令和7年 8月3日 [日]

開会13時から16時30分 開場12時30分

場所

海津市OCT文化センター  
1階 大ホール

● 主催：海津市 ●

● 問い合わせ：海津市役所 社会福祉課 TEL.0584-53-1139 ●

©2018「あの日のオルガン」製作委員会





# 8月は「非核平和月間」



今年、終戦から80年目を迎えます。日本は、東京大空襲や沖縄戦、広島・長崎への原爆投下など、史上類をみない惨事を経験してきました。わたしたちは、改めて過去の戦災を振り返り、その記憶を心に刻み、平和な社会を実現しなければなりません。

本市では、未来の世代が安心して暮らせる世界を築くために、平和祈念事業を積極的に推進してまいります。

皆さまには、催しを通じて、戦争の悲惨さと平和の尊さを考えていただける機会としていただきたいと思います。

市では「被爆体験伝承者講話」と「映画会」のほか以下の平和祈念事業も開催いたします。

## 戦後・被爆80年 写真パネル展

**期間** 8月3日(日)

**場所** 海津市OCT文化センター  
1階 ロビー

**期間** 8月12日(火)～8月29日(金)

**場所** 海津市役所

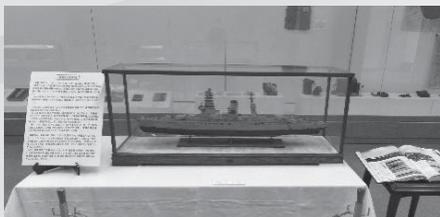
戦争を知らない世代が増え、戦争の記憶が風化しつつあります。戦争の悲惨さ、原爆の恐ろしさ、平和の大切さを再認識していただくため、写真パネル展を開催します。

## 企画展 「戦争と平和～戦後80年～」

**期間** 8月1日(金)～8月17日(日)

※8月4日(月)と12日(火)は休館

**場所** 木曾三川輪中ミュージアム  
企画展示室



◎戦争体験者の遺品や戦艦陸奥の模型などを展示

## 図書館 映画会

**期日** 7月30日(水)

**場所** 海津市図書館

◎映画「ガラスのうさぎ 東京大空襲」

### 海津市 非核平和都市宣言

わたしたちは、先人が汗と知恵で築いてきた歴史と文化や、木曾三川の清流と養老山地の緑豊かな自然の中で、平和に日々の生活を送っています。

しかし、世界の各地では、今も戦争や紛争が絶えず、核兵器の廃絶は実現されていません。

我が国は、世界で唯一戦争により原子爆弾が投下された国として、非核三原則を堅持し、二度と同じ惨禍を繰り返すことのないよう命の尊さと平和の大切さを強く訴えていかなければなりません。

そのため、日本国憲法に掲げられた恒久平和の理念に基づき、全世界から核兵器をなくし、わたしたちが安心して暮らせる社会になることを願い、そして行動することを誓い、ここに「非核平和都市」を宣言します。

令和2年9月4日

海津市